

橘公園のさらなる魅力向上のための旧西部公園事務所の有効活用に向けた社会実験【概要版】

1 背景・目的

(1) 背 景

- ・旧西部公園事務所（以下、「事務所」という。）が所在する橘公園は、高津区南東部の住宅街に位置し、周辺の保育園、小中学校に通う子供たちの遊び場や地域住民の交流の拠点となっている。
- ・一方で、**事務所については**、平成22（2010）年に事務所機能を移転したことから、現在、その一部を地域利用スペース等として開放しているものの、開放日が限定的であるなど、**あまり利用が進んでいない状況**となっており、**地域からも、有効活用を希望する声が上がっている**。
- ・**事務所周辺エリアについても**、樹木がうっそうと繁茂しているなどの理由から、**安全面、防犯面における対策が地域から求められている**。
- ・さらに、**新型コロナウイルス感染症の拡大の影響等**による「新しい生活様式」の普及・定着などに伴って、**緑とオープンスペースの価値が再認識される**とともに、市民のライフスタイルの変化や市民ニーズの多様化に対応した**柔軟かつ多様な利活用について検討する必要**がある。
- ・このような中で、令和元（2019）年度に実施した**サウンディング調査において**、橘公園について、**駐車場や事務所といった施設の活用に対して民間ニーズが見込まれた**ところである。
- ・また、本市では、現在、**事務所前広場を含むエリアにおいて、防災関連施設の整備にあわせて、広場のリニューアルなどを実施**しているところである。

(2) 目 的

- ・以上を踏まえて、本市では、パークマネジメント推進方針に基づき、**事務所への便益施設の誘致等により、収益性の確保・向上**とその収益の公園への還元による**公園の維持管理水準の確保・向上を図る**とともに、**公園サービスの向上や公園利用者の利便性の向上、地域コミュニティの形成につなげていきたい**と考えている。
- ・そこで、今後の民間活力の効果的な導入に向けて、**事務所周辺エリアを利用して、一定期間、飲食・物販サービスの提供や地域交流イベント等を実施し、橘公園における収益性や事業の有効性、地域ニーズを把握し、事務所及びその周辺へのPark-PFIの導入に向けた諸条件の整理等を行うため、市と連携して社会実験を実施していただける事業者を募集**する。

2 社会実験エリア

社会実験エリアは、旧西部公園事務所及び周辺広場（下図赤枠のエリア）とする。



3 求める提案内容

今後の旧西部公園事務所への便益施設等の誘致や恒常的な地域交流イベント等の実施に向けた効果検証のため、次の視点を踏まえた、公園緑地のオープンスペースのポテンシャルを活かした柔軟かつ自由な提案を求める。

- ✓ 公園利用者の利便性の向上、公園サービスの質の向上につながるもの
- ✓ 地域コミュニティの拠点としてさらなる賑わいや憩いの創出につながるもの（提案例）
- ・ 移動式飲食・物販店舗の設置、広場のオープンテラス化、子育てイベントや体験教室の開催など



移動販売車とオープンテラス



ワークショップや体験教室の開催など

4 実施に向けたスケジュール

スケジュール	内容
令和3年3月29日（月）	実施要領の公表
令和3年5月28日（金）	提案受付期限
提案受付後～（随時）	・ 提案内容の確認 ・ 実施に向けた事前協議（日程調整やエリア設定など） ・ 実施に向けた手続き（公園内行為許可申請など）
令和3年5月予定（実験開始後は随時）	実施内容の公表（予定）（事業者名、実施内容等）
令和3年5～8月	社会実験の実施（左記の期間のうち提案のあった期間※上限1月）
事業実施終了後2週間以内	実績報告書の提出（必要に応じてヒアリングを実施）

※社会実験の実施にあたっては、旧西部公園事務所の有効活用に向けて幅広い可能性を検証するため、複数の提案者の実施希望期間が重なった場合、重複している期間において、各提案者の提案内容を踏まえて、複数の提案者に社会実験を実施していただけるよう実施内容や日程を調整。

5 今後の予定

本社会実験の実施により、地域ニーズの把握、公募条件等の整理を行い、旧西部公園事務所及びその周辺へのPark-PFIの導入に向けた具体的な検討を行う。